

## 大山崎町提出用

給与支払者の名称

御中

上記、所在地・名称に変更・訂正がある場合は、朱書きしてください

## ⑧ 給与支払報告書（総括表）

特別徴収義務者名													1. 追加 → <input type="checkbox"/>	大山崎町長 宛		
提出日 令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日													必ずこの総括表を同封してください			
給与支払者の個人番号又は法人番号（右詰で記入）				受給者総人員 <input type="text"/> 人												
特別徴収關係書類の送付先（送付先の新規設定・変更がある場合のみ記入）				提出市町村数 <input type="text"/> 人												
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名				報告人	特別徴収 住民税を給与から差し引きする人	在職者	<input type="text"/> 人									
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号					普通徴収 住民税を給与から差し引きできない人	退職者	<input type="text"/> 人									
関与税理士等の氏名、所在地及び電話番号					乙欄 その他		<input type="text"/> 人									
					計		<input type="text"/> 人									
住民税を特別徴収（給与から差し引き）する場合、納入書の送付は必要ですか				1. 必要 納入書を使用して納入		<input type="checkbox"/>										
				2. 不要 eLTAX地方税共通納税システム、金融機関の納入サービスを使用		<input type="checkbox"/>										
前職分を含んだ年末調整				有 <input type="checkbox"/>		無 <input type="checkbox"/>										
※有の場合は、摘要欄に金額等を記入してください																

特別徴収義務者指定番号

A	B	C
---	---	---

## 大山崎町提出用

## 個人住民税の普通徴収への切替理由書（兼仕切紙）

事業所名

指定番号

<input type="checkbox"/>						
--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

符号	普通徴収への切替理由（下記6項目以外の理由は不可）	人 数
a	退職者又は退職予定者（5月末日まで）及び雇用期間が1年未満で再雇用の見込みがない方	人
b	毎月の給与が少額のため、特別徴収税額を引き去ることができない方（例：前年中の給与支払い額が100万円以下の方）	人
c	給与の支払いが不定期な方（例：給与の支払いが毎月ではない）	人
d	他から支給されている給与から個人住民税が特別徴収されている方、又は特別徴収される予定がある方（乙欄該当者）	人
e	専従者給与が支給されている方	人
f	総従業員数 - a～eに該当する従業員（他市町村を含む） = 2人以下の事業主（2人以下の場合のみ右欄に大山崎町へ提出する人数を記入してください）	人

※この「切替理由書（兼仕切紙）」を提出される場合は、個人住民税を給与から特別徴収できない方（上記理由a～fに該当する方）の給与支払報告書（個人別明細書）の先頭に綴ってください。

## 普通徴収の場合、必ず符号を記入してください。

（例）

(摘要)				個人別明細書の（摘要）欄に、該当する符号（a～f）を記入			
c (給与の支払いが不定期)							

c (給与の支払いが不定期)

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円
乙欄	本人が障害者 特別 その 他	寡 婦	ひとり 親	勤 労 学 生
欄				
中途就・退職				
就職	退職	年	月	日
○	○	7	11	30

ただし、乙欄該当または退職年月日の記載があれば符号記入は不要です。